



8月13日応接室において、剣淵・生命を育てる大地の会から学校給食用食材が寄贈され、会長の高橋徹さんから目録が贈呈されました。

同会からは、毎年、生産している農産物を学校給食用として寄贈していただいています。

今年寄贈いただいた食材は、9月・10月に使用される馬鈴しょ・人参・玉ねぎ・スイートコーンです。

早坂町長は「今年は、干ばつの影響などもあったなか、このようにたくさんの野菜を寄贈いただきありがとうございます。と感謝の言葉を述べていました。」



8月16日大会議室において、剣淵中学校吹奏楽部長の本間愛華さん及び副部長の佐々木花楓さん、森武楓菜さんが表敬訪問されました。

8月1日に美深町で開催された第60回名寄地区吹奏楽コンクール・第66回北海道吹奏楽コンクール名寄地区予選大会C編成の部(25人以下)で金賞という素晴らしい結果を収めました。

部長の本間さんは「全道大会でもより良い結果が出せるよう頑張ります。」と抱負を述べられました。

また、9月27日に札幌市で開催された第60回北海道吹奏楽コンクールでは、全国大会への切符は逃したものの、同編成の部に出場した24校中8校のみに与えられる金賞を獲得しました。剣淵中学校吹奏楽部は全道コンクールに出場し初の金賞受賞となりました。



8月23日大集会室において、令和3年度剣淵町地域安全部長等防災研修会が開催されました。

この研修会では、北海道上川総合振興局の危機対策推進幹の石川貴茂さんを講師に、自治会長、各自治会の地域安全部長、各種福祉施設の担当職員などを対象に、講演のほか災害を想定した避難所運営訓練などが行われました。

このほか、北海道電力ネットワーク株式会社による電気自動車を活用した停電時の電気供給も実演されました。

また、同日に職員向けの防災研修会も開催し、講演やグループ討議などを通じ剣淵町で実際に災害が起きた時に、どのように本部や避難所を運営すべきか研修しました。



9月6日町内給油所において、上川北部石油業協同組合による「災害時対応一斉訓練」が開催されました。

この日、上川北部石油協同組合は、2018年9月に発生した胆振東部地震によるブラックアウト時に給油ができない問題課題を解決するため、同組合に加盟する全ての給油所に緊急用発電機を設置しました。

各給油所では防災知識と発電機操作の習熟や実際に発電機を使い円滑な給油作業できるよう訓練が行われました。

これにより、剣淵町内全ての給油所が、ブラックアウトなどの緊急時でも安心して給油することができるようになりました。